

30

学費等納付金

■ 継続学費について

学修を継続するためには、毎年の継続学費の納入が必要です。

未修得単位数にかかわらず年額での納入となります。

■ 納入時期

入学の時期により次のとおりとなります(期間厳守)

入学時期	学費等払込票配付	納入期限
前期入学生(4月1日付入学生)	2月上旬	3月下旬
後期入学生(10月1日付入学生)	8月上旬	9月下旬

■ 学費内訳

毎年の内訳は次のとおりとなります。単価は学費等納付金「学費等納付金一覧」を参照してください。

正科生

授業料+学修料

1年次入学生…4年間納入
 2年次編入学生…3年間納入
 3年次編入学生…2年間納入
 4年次編入学生…1年間納入

これ以降の在学期間は授業料(修業年限後)+学修料の納入となります。

ただし、休学した場合はこの限りではありません。

※修業年限については「修業年限と最長在学年数」を参照してください。

科目等履修生

継続履修料+学修料

※授業料には1年間の科目試験料・テキスト代・レポート添削などの費用が含まれます。

※授業料(修業年限後)および継続履修料にはテキスト代を除く、1年間の費用が含まれます。

■ 学費等諸経費の支払い方法について

一部(証明書手数料など)を除き、『ペイジー(PC、モバイル、一部のATM)またはコンビニ収納』による納入となります。

本学から送付する「学費等払込取扱票」を確認のうえ、払い込んでください。詳細は各手続き時に「WebTAMA」の「玉川通信」で確認してください。

なお、領収書などの再発行はできませんので紛失しないように注意してください。

払い込み方法は以下の通りです。



学費等納付金「学費等納付金一覧」
p. 170 参照



正科生オリエンテーション
「修業年限と最長在学年数」
p. 24～25 参照



ページ
<http://www.pay-easy.jp/index.html>



払込機関	
銀行等金融機関	一部銀行のページー対応のATMにて利用可能。 金融機関窓口は利用不可。
PC・モバイル	ページーでの払い込み可能。 ただし、金融機関でのインターネットバンキング契約が必要。
コンビニ収納	セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート等計15社での払い込み可能。必ず、現金で払い込んでください。

*手数料は大学で負担します。ただし、ATM利用時、時間帯によっては「時間外手数料」が必要になる場合があります。

※本学では、上記ページーおよびコンビニエンスストアでの収納業務を「三菱UFJファクター(株)」へ委託しています。

■ ページー (Pay-easy) について

ページーによる収納は、自動車税など税金関係の支払い等でも利用されており、金融機関のインターネットバンキング、モバイルバンキングや一部金融機関のATMを利用して支払いできるサービスです。

- ・ インターネットバンキングおよびモバイルバンキングを利用する際には、取引金融機関とのインターネットバンキングの契約が必要となります。
- ・ ページーの詳細については、ホームページより確認することができます。
- ・ 利用可能な時間帯等は各金融機関によって異なりますので、詳細は利用する金融機関へお問い合わせください。
- ・ ATMを利用する時間帯によっては、「時間外手数料」が必要になる場合があります。(本人負担)

【利用方法】*下記方法は各金融機関によって異なる場合があります。

<ATM>

2023年1月現在、ATMを利用できる金融機関は以下の21銀行です。

三菱UFJ銀行・みずほ銀行・三井住友銀行・りそな銀行・埼玉りそな銀行・青森銀行・荘内銀行・七十七銀行・群馬銀行・足利銀行・千葉銀行・横浜銀行・関西みらい銀行・南都銀行・広島銀行・東和銀行・京葉銀行・福岡銀行・十八親和銀行・熊本銀行・ゆうちょ銀行
 (※注参照)

※ゆうちょ銀行ATMにてページーで払い込みをする場合は、納付書挿入型のATMを利用したの払い込みは出来ませんので注意してください。

本学から送付した払込取扱票を持ってページー対応のATMへ。



ATMメニュー画面より『各種料金払込』(金融機関によって名称は異なります)を選択します。



画面の表示に従い、払込取扱票に記載された『収納機関番号』、『お客様番号』、『確認番号』を入力します。



ATM画面に払い込み金額等の内容が表示されますので、確認してください。

※氏名も必ず確認ください。



支払い方法で『現金』もしくは『キャッシュカード』を選択します。



『現金』を選択の場合は、払い込み金額を投入します(但し、10万円を超える取り扱いは出来ません)。
『キャッシュカード』を選択の場合は、取引口座より引き落とされます。



『明細票』が出力されますので忘れずに受け取ってください。

※取引実行後は、手続き済みであることが判別できるようにし、二重払いをしないように十分注意してください。

<インターネットバンキング・モバイルバンキング>

本学から送付した払込取扱票を用意します。



取引金融機関のインターネットバンキングにログインしてください。
メニュー項目の『各種料金払込』(金融機関によって名称は異なります)を選択します。



画面の表示に従い、払込取扱票に記載された『収納機関番号』、『お客様番号』、『確認番号』を入力します。



画面に払い込み金額等の内容が表示されますので、確認してください。

※氏名も必ず確認ください。



払い込み口座を選択後、「取引実行パスワード」等を入力し、決済を実行します。
払い込み完了です。

※取引実行後は、手続き済みであることが判別できるようにし、二重払いをしないように十分注意してください。

■ コンビニ収納について

<利用可能コンビニエンスストア>



(2023年1月現在)

バーコードの印字された払込取扱票を提携のコンビニエンスストアのレジに提示して必ず現金で支払ってください。

※次に該当する場合は、コンビニエンスストアでの取り扱いは出来ません。

- ・払込取扱票にバーコードが印字されていない場合
(納入金額が30万円を超える場合は、コンビニ収納ができませんのでバーコードは印字されていません。)
- ・金額訂正されている場合
- ・バーコードの読み取りができない場合
- ・納入期日を過ぎている場合(ペイジーも同様)

※注意

- ・ファミリーマートではクレジット機能付の「ファミマTカード」による支払いが可能になっていますが、入金確認が遅れ試験やスクーリング等受講できなくなることがあります。そのためクレジットカードでの支払いはしないでください。
- ・次の時間帯はメンテナンスの為ペイジーの取り扱いは出来ません。

毎月第3日曜日 00:00～05:30 (但し、6月・9月は00:00～06:00)

1月1日 20:00～1月2日 06:00

※臨時休業日を設けることがあります。

学費等納付金一覧

費 目	金 額	備 考
授 業 料 <正科生>	年額 127,800円	定められた修業年限の期間内で学修を継続する場合の費用。新規入学または継続手続き時に一括して年額を納入。
授 業 料 (修業年限後) <正科生>	年額 63,900円	正科生が修業年限に達した以降、学修を継続する場合の費用。継続手続き時に一括して年額を納入。
科 目 等 履 修 料 <科目等履修生>	1単位 8,500円	科目等履修料は入学手続き時に納入。ただし、年間上限30単位まで。31単位以降の残り単位数分は継続手続き時に納入。
継 続 履 修 料	年額 52,000円	科目等履修生が1年間で受講希望科目の単位修得が終了せず、引き続いて翌年度も学修する場合の費用。
学 修 料	年額 8,000円	新規入学(登録)または継続手続き時に一括して年額を納入。正科生が休学をする場合も必要。
在 籍 料	年額 授業料の1/2相当額	正科生が休学をする場合に学修料とともに必要になる費用。修業年限内か修業年限後によって金額が異なる。
科 目 変 更 料	1科目 2,500円	正科生が科目や履修方法を変更する場合に必要な費用。
増 加 履 修 料	1単位 3,600円	正科生が履修登録した科目のほかに、さらに他科目を履修する場合の費用。
副 免 履 修 料	1単位 3,600円	正科生が入学時に希望した資格・免許のほかに、さらに他資格・免許の取得を目指す場合の費用。
コ ー ス 変 更 料	- 11,000円	正科生が入学時に希望したコースを変更する場合の費用。
追 加 履 修 料	1単位 8,500円	科目等履修生が同免許・資格に係わる他の科目を履修する場合の費用。
教 材 再 配 付 料	1科目 2,500円	教材の再配付を受ける際に必要な費用。
教 育 実 習 受 講 料	1-3単位 26,000円 4-5単位 52,000円	教育実習を受講する際に必要な費用。
介 護 等 体 験 料	- 14,000円	介護等の体験を受講する際に必要な費用。

* 修業年限については「修業年限と最長在学年数」を参照してください。

* 面接授業料(スクーリング諸費)は別表、次項を参照してください。

* 諸学費は年度により改定する場合があります。



正科生オリエンテーション
「修業年限と最長在学年数」
p. 24～25 参照



科目等履修生オリエンテーション
「在籍期間」
p. 116 参照